

平成22年度（平成23年3月31日現在）貸借対照表

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金及び預貯金	220,154	保険契約準備金	128,498
現金	376	支払備金	72,382
預貯金	219,777	責任準備金	56,116
有価証券	-	代理店借	862
国債	-	再保険借	4,445
地方債	-	短期社債	-
その他の証券	-	社債	-
有形固定資産	614	新株予約権付社債	-
土地	-	その他負債	8,559
建物	174	借入金	-
動産	439	未払法人税等	1,064
建設仮勘定	-	未払金	4,506
その他の有形固定資産	-	未払費用	1,725
無形固定資産	15,297	前受収益	-
ソフトウェア	15,297	預り金	437
のれん	-	リース債務	-
リース資産	-	資産除去債務	-
その他の無形固定資産	-	仮受金	827
代理店貸	-	その他の負債	-
再保険貸	-	退職給付引当金	-
その他資産	22,222	価格変動準備金	-
未収金	18,578	繰延税金負債	-
未収保険料	195	負債の部 合計	142,366
前払費用	683	(純資産の部)	
未収収益	12	資本金	1,569,870
仮払金	683	新株式申込証拠金	-
預託金	2,068	資本剰余金	280,930
保険業法第113条繰延資産	0	資本準備金	280,930
繰延税金資産	-	その他資本剰余金	-
供託金	12,000	利益剰余金	△ 1,722,877
		利益準備金	-
		その他利益剰余金	△ 1,722,877
		任意積立金	-
		繰越利益剰余金	△ 1,722,877
		自己株式	-
		自己株式申込証拠金	-
		株主資本合計	127,922
		其他有価証券評価差額金	-
		繰延ヘッジ損益	-
		土地再評価差額金	-
		評価・換算差額等合計	-
		新株予約権	-
		純資産の部 合計	127,922
資産の部合計	270,289	負債及び純資産の部合計	270,289

1. 重要な会計方針に係る事項

(1) 固定資産の減価償却の方法

建物（建物附属設備を除く）...定額法

上記以外の有形固定資産...定率法

無形固定資産...定額法

また、ソフトウェアについては、会社所定の利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(2) 消費税等の会計処理

消費税および地方消費税の会計処理は税込方式によっております。

なお、資産に係る控除対象外消費税等は仮払金に計上し、5年間で均等償却しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 6,178千円

3. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産	千円
税務上繰越欠損金	623,853
その他	13,287
繰延税金資産 小計	637,141
評価性引当額	△ 637,141
繰延税金資産 合計	-

4. 責任準備金の内訳

普通責任準備金	48,825千円
（出再責任準備金控除前）	
同上にかかる出再責任準備金	- 千円
差引（イ）	48,825千円
その他の責任準備金（ロ）	7,290千円
計（イ+ロ）	56,116千円

5. 金融商品に関する事項

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金に限定し、借入は行っておりません。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

平成23年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及び差額については、次のとおりであります。

	現金及び預金
貸借対照表計上額	220,154千円
時価	220,154千円
差額	- 千円

（注）現金及び預金は短期間で決済されるため、時価は帳簿価格にほぼ等しいことから、当該帳簿価格によっております。

6. 賃貸等不動産に関する事項

当社では、賃貸等不動産は保有しておりません。

7. 持分法損益に関する事項

当社では、関連会社はございません。

8. 1株当たりの純資産額

7,723円86銭

9. 金額は記載単位未満を切捨てて表示しております。

10. 出再支払備金に関する事項

保険業法施行規則第 211 条の 52 において準用する規則第 73 条第 3 項において準用する同規則 71 条第 1 項に規定する再保険を付した部分に相当する支払備金（以下「出再支払備金」という。）の金額は、171,162 千円であります。

平成22年度

平成22年4月1日から

平成23年3月31日まで

損益計算書

(単位：千円)

科目	金額
経常収益	101,046
保険料等収入	100,774
保険料	100,774
再保険収入	-
回収再保険金	-
再保険手数料	-
再保険返戻金	-
その他再保険収入	-
資産運用収益	239
利息及び配当金等収入	239
その他運用収益	-
その他経常収益	33
経常費用	250,538
保険金等支払金	30,900
保険金等	2,617
解約返戻金等	237
契約者配当金	-
再保険料	28,045
責任準備金等繰入額	93,338
支払備金繰入額	72,382
責任準備金繰入額	20,956
資産運用費用	-
事業費	126,298
営業費及び一般管理費	109,620
税金	2,048
減価償却費	14,630
退職給付引当金繰入額	-
その他経常費用	-
保険業法第113条繰延額(△)	0
経常損失	△ 149,492
特別利益	0
リース解約損失引当金戻入額	-
特別損失	0
価格変動準備金繰入額	-
固定資産等处分損	-
減損損失	-
本店移転費用	-
税引前当期純損失	△ 149,492
法人税及び住民税	950
法人税等調整額	-
法人税等合計	950
当期純損失	△ 150,442

1. 収益及び費用に関する内訳

① 正味収入保険料

保険料及び再保険返戻金の合計額	100,774千円
再保険料及び解約返戻金等の合計額	28,283千円
差引	72,491千円

② 正味支払保険金

支払保険金の合計額	2,617千円
回収再保険金の合計額	- 千円
差引	2,617千円

③ 出再支払備金繰入額

支払備金繰入額の計算上差し引かれた出再支払備金繰入額の金額は、
171,162 千円であります。

④ 責任準備金繰入額

普通責任準備金繰入額	17,331千円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	- 千円
差引	17,331千円
その他責任準備金繰入額	3,624千円
計	20,956千円

⑤ 利息及び配当金収入

預貯金利息	239千円
計	239千円

2. 1株当たりの当期純損失

9,083円57銭

3. 関連当事者との取引

関連当事者との重要な取引に関する事項はありません。